

まほろば



病院の理念

生命と人権を尊重し、良質かつ適切な医療を行います

第94号

2009年5月発行

BFH講演会「響きあういのち」

BFH病院は、地域へ母乳育児を広めるため、職員はそれを深める役割があります。

今回、講演会を3月20日(春分の日)に開催しました。

新生児施設での臨床心理士としてパイオニア的存在の橋本洋子氏に「響きあういのち」というテーマで講演をしていただきました。

お母さんと赤ちゃんとの間の「響きあういのち」の表れとしてこんなことが見られるようになるということです。communicative musicality: コミュニケーション的音楽性 = “お互いになんなく波長が合う”とでも言うのか。synrhythmia: リズムを共にする。いずれも「～ねばならない」という次元から解放されたときに出現する雰囲気のようです。これは患者様と医療者との関係を表す「rapport」という心理的状態にも共通する感情かと思いました。



そのためには、ゆっくり相手方からのサインを読み取ることも必要です。そのために必須なのは“暖かいまなざし”です。

この“暖かいまなざし”が誰にでも力を与える必須アイテムです。お母さんの暖かいまなざしが赤ちゃんに、お父さんの暖かいまなざしがお母さんに、おばあちゃんのまなざしがお母さんに力と自信を与えます。一方赤ちゃんが見せる、思わず吸い込まれそうなまなざしがお母さんに喜びと自信を齎します。

この暖かいまなざしは私たちの職場内でも必要な「アイテム」かとも思いました。

日々感じている心理状況を分析、解説して頂き、本当に充実した2時間でした。



小児科医長 野村 由美子

津軽の春 —弘前さくらまつり—

4月23日(木)～5月5日(火・祝)で開催される今年の「弘前さくらまつり」は、弘前公園の桜の開花記録の残っている1947年以降、7番目の早咲きとなった開花に合わせ、4月18日(土)から夜桜のライトアップや出店の営業が開始。お天気にも恵まれた初日は、約4万人が薄紅に染まり始めた園内を訪れました。



トに乗って、一味違う水面からの桜を楽しむ花見客の姿も多く見られました。

昨年同様、5月の連休には葉桜となってしまいそうですが、まつり本番の週末には園内の桜は満開。通称「桜のトンネル」の西濠では、貸しボート

まつりと同時に楽しめた春のねぶた運行「情報発れ弘前」は、今年は中止となり、毎年楽しみにしていただけにとても残念でした。

まつり開催に合わせるかのように、津軽は種々の花々が咲き競い、「春」を一気に迎えます。

そして、どこまでも広がる青空に、くっきりと姿を見せる岩木山。津軽の春はとても美しいです。



入院係 工藤 真淑

—第54回生 看護師国家試験全員合格—

平成21年2月22日、第98回看護師国家試験が行われ、今年の3月に卒業した54回生全員が合格することができました。今年の国家試験の合格率は89.9%で、ここ数年90%前後で落ちています。それでも10人受けると1人落ちるという、決して楽な試験ではないという現状があります。

54回生は国家試験全員合格に向けて、クラスの国家試験対策係が中心となり、一致団結して頑張ってきました。日々の実習では、個人の学びを大切にし、その学びを実習グループで共有していました。病棟では学生が少しでも学ぶ機会が増えるように実習環境を調整していただいたことや日々の指導があったからこそ、知識として身に付くことにつながったのだと思ひ

ます。また、実習が終わってからの約3か月は、グループワークをしてわからないところを互いに調べて教えあったり、自分たちの弱点を分析し、わからないところを講師の先生方に補講をしていただたりとクラス全員が同じ目標に向かって頑張っていました。

当校は52回生から3年連続国家試験合格100%が続いています。全員が合格するのは容易なことではありませんが、今後も100%が続くよう、努力していきたいと思います。

看護学校 教員 丹内 留美子



—風の子保育園 卒園式—

樹々の芽吹く3月28日（土）風の子保育園卒園式が行われました。

父母や在園児のあたたかい拍手に迎えられ、6人の卒園児達は、小学校入学の期待と卒園の喜びを感じながら入場しました。保育証書授与では、担任の保育士から一人ずつ名前を呼ばれると、「はい」とはっきりとした返事で礼をし、胸をはって堂々と歩き、落ち着いて卒園の証書を受け取っていました。立派に成長した姿に、子ども達との思い出が一つひとつ頭に浮かび、胸が熱くなりました。

入園当初はみんなに小さく腕の中でミルクを飲む赤ちゃんだった子ども達も、寝返り、ハイハイ、一人歩きと少しずつ大きくなり、笑った顔、泣いた顔、怒った顔、いろんな表情も見せてくれました。成長してい



くみんなの笑顔や会話のおかげで、私たちは何度も勇気づけられ、元気でいました。本当に、絶対に忘れるのできない大事な思い出です。

風の子保育園の子ども達は友だちを一番に考え、みんなで助け合うことを知っています。管理課長から「小学校に行っても、お友だちをたくさん作ってお勉強頑張って下さい。」とおいわいの言葉をいただき、元気に手をあげていました。卒園児のお別れの言葉に、父母も涙を誘われ、楽しかった保育園での思い出を胸に『思い出のアルバム』をうたいました。

最後に6人の卒園児は一人ひとりと握手をして、新しい世界に羽ばたいていきました。きっと小学校に行っても、保育園で鍛えたましさと優しさと明るい笑顔を忘れないで、励まし合いながら一歩ずつ夢に向かって頑張っていくことでしょう。

来賓のみなさん、父母のみなさん、お忙しい中お祝いにかけつけてくださいましてありがとうございました。

風の子保育園長 謙訪 栄子

『平成21年度新採用者研修』

4月1日に採用となったコメディカル3名・看護部9名の方達の研修が、1日から行われました。

緊張の面持ちで研修に望んだ新採用の方達は、当院の理念や方針を始めとして、医療倫理や感染管理・医療安全など、医療者または社会人として必要な知識・態度を学ぶことからスタートをきりました。この日は幹部職員との懇談会も行われ、自己紹介や今後への思いを話したり、幹部の方々に「好きな食べ物は?」「好きな音楽は?」などと質問があったり、時々笑い声が聞かれる中、和やかな雰囲気で終了となりました。

看護部では、さらに4月2日から6日までの3日間、看護の実際に関わることの講義や、採血・注射などの看護技術の演習を行いました。

研修を終えた新人看護師達は、「一人前の看護師・助産師」を目指して第1歩を踏み出し、いま頑張って取り組んでいます。

教育担当看護師長 福士 英子



調理學習会開花宣言！

栄養管理室では、技能向上を目的に調理実習と病態栄養学の研修会を継続中です。前年度までは月1回の調理実習のみでしたが、病態専門調理師としての自覚に目覚めて、各自が講師を務める學習会ということでお月2回実施しております。具体的には、アレルギー、ガン、術後、腎疾患、小児などの疾患別に担当月＆担当者をアミダくじ？（当科では、この方法が平和に物事が進みます）で決めてます。

講師を担当する際には、〈小学校4年生でもわかる内容に噛み碎いて！〉というルールの為、かなり学習してからの資料作成に大変難儀しております。しかも、わざと意地悪な質問をされる方多く、毎回笑いが絶えませんまた、将来的に入院患者さんのニーズに対応する為、創作



デザートやスイーツなどの調理実にも熱が入っており、対応人数やコスト面などクリアしなければならない課題は山積みですが、実現に向けて検討中です。

いつから開始できるか？今の時点ではお約束できないのが残念ですが。。。是非お楽しみに！

栄養管理室長 篠島 良介

外来診療一覧

◆外来医師診療一覧表 (2009年5月1日現在)

診療科	区分	月	火	水	木	金
総合診療外来		—	—	大串 和久	—	—
循環器内科		人見 博康	人見 博康	人見 博康	人見 博康	人見 博康
呼吸器科		山本 勝丸	中川 英之	中川 英之	山本 勝丸	中川 英之
消化器・血液内科		山口 公平 吉谷 元 佐藤 年信	週毎に交替で担当 ①吉谷/松木 ②松木/山口 ③山口/吉谷	山口 公平 松木 明彦 佐藤 年信	山口 公平 吉谷 元 —	— 松木 明彦 佐藤 年信
小児科		野村 由美子 杉本 和彦	野村 由美子 佐藤 工	杉本 和彦 八木 弘子	野村 由美子 佐藤 工	野村 由美子 杉本 和彦
外科		田澤 俊幸 三上 勝也	高橋 克郎 三上 勝也	横山 昌樹 田澤 俊幸	横山 昌樹 高橋 克郎	三上 勝也 横山 昌樹
整形外科	午前 午後	柿崎 寛 鈴木 雅博 浅利 享 —	柿崎 寛 能見 修也 —	秋元 博之 鈴木 雅博 —	秋元 博之 木村 由佳 —	柿崎 寛 秋元 博之 柿崎 寛
脳神経外科		—	—	木村 正英	—	—
皮膚科	午前 午後	熊野 高行 佐藤 正憲 ●予約	佐藤 正憲 熊野 高行 ●手術	佐藤 正憲 熊野 高行 ●予約	熊野 高行 佐藤 正憲 ●手術	熊野 高行 佐藤 正憲 ●予約
泌尿器科		大和 隆	大和 隆	大和 隆	大和 隆	大和 隆
産婦人科		真鍋 麻美 田中 加奈子	片桐 清一 小笠原 智香	真鍋 麻美 小笠原 智香	●妊娠検診 (一般外来休診)	片桐 清一 田中 加奈子
眼科		蒔苗 順義	蒔苗 順義	蒔苗 順義	蒔苗 順義	蒔苗 順義
耳鼻咽喉科		黒田 令子 二井 一則	黒田 令子 二井 一則	●手術 (一般外来休診)	黒田 令子 —	黒田 令子 二井 一則
放射線科	診断 治療	佐々木 幸雄 —	佐々木 幸雄 —	佐々木 幸雄 川口 英夫 (午後)	佐々木 幸雄 —	佐々木 幸雄 —
麻酔科		●手術	●手術	●手術	工藤 明	●手術
女性専用外来			杉本 菜穂子	(※予約制／第1・第3火曜日午後診療)		
セカンド・オピニオン		—	—	—	今 元	—

ハナム、山根ひよこひのソラニコロコロロロロロロロ。

【シリーズ】臨床検査のABC 細菌検査シリーズ②培養検査

患者さんから提出された検体（喀痰・尿・便・膿など）を微生物が成長するために必要な栄養素を含む寒天培地に塗り、体温とほぼ同じ35°C～37°Cの孵卵器で18時間～20時間かけて培養し、肉眼で確認できるように発育増殖させます。もし細菌が存在すると、培地上でいろいろな形、色をした固まり（集落：コロニーといいます）をつくります。検査技師はそれを観察し病原菌か常在菌かどうかの推定をします。特に糞便に関しては腸炎ビブリオ菌、O157大腸菌、キヤンピロバクター菌、サルモネラ菌、エルシニア菌、セレウス菌など食中毒の起因菌が



多く検出されるため、他の検体よりも多くの培地を使用して検索しています。

良く使用される培地として血液寒天培地、チョコレート寒天培地、ドリガルスキ改良培地、TCBS寒天培地、SS寒天培地、DHL寒天培地、スキロー改良培地、BCM-O157寒天培地等があります。

参考まで、実際には培養する環境として、①好気性菌培養、②通性嫌気性培養、③炭酸ガス培養（微好気性）、④嫌気性培養の四つの培養法があり目的とする菌種によって選択して培養しています。

※写真の黒っぽいコロニーがBCM-O157寒天培地上のO157大腸菌です

次回は同定について説明したいと思います!!

臨床検査技師長 高橋 俊英

【看護学校 入学式】

平成21年4月9日、第57回生として40名が入学式を迎えるました。

入学式の朝は、澄みきった青空と、暖かな日差しを受けながら春を感じ、新しい一步を応援してくれるかのよ

うな天気に恵まれました。シワのないスーツを着た瞬間、自然と背筋が伸び、それと同時に緊張と不安と期待が一気にのしかかってきました。

私は社会人を経験してからの学生なので、勉強についていけるのか、高校を卒業したばかりの人たちと仲良くなれるのか、みんなどう向き合えばいいのか、期待よりも不安でいっ



ぱいだったことが本音です。しかし、教室に入り、同じ空間の中で数時間でもともに過ごすことで、入学式を終える頃にはその不安も消えていました。世代は違つても、思うことはみんな一緒だと感じたからです。

これから3年間、1日一日を大切にして、同じ夢に向うみんなと共に歩み、学び時には悩み苦しみ喜び楽しみを味わい乗り越えていきたいと思います。

その中で様々な角度から「看護」を理解し、自分の答えを導き出せるように頑張りたいと思います。

看護学校1年 其田 英恵



ふるさと紹介 —函館市—

私の故郷は宮城県気仙沼市（旧唐桑町）ですが、3月まで2年間住んでいた函館市を紹介します。

函館の見どころは、まず元町周辺のロシア風ビザンチン様式の優美な教会「函館ハリストス教会」、カトリック元町教会、函館湾を見通せる一番有名な石畳の坂「八幡坂」、外国人墓地、立待岬、標高334mの函館山・最大の魅力は世界一とも称される山頂からの夜景は感動を呼びます。また、箱館戦争（戊辰戦争）の舞台となり幕末期に造られた西洋城郭「五稜郭」は、1,600本の桜と藤の名所でもあります。道内でも有名な「湯の川温泉」は漁り火の見える温泉もあり、天気の良い日には下北半島も眺められます。



グルメと言えばイカのまち函館というように活イカはすごく美味しいですし、函館ラーメンもあっさりしています。

イベントとしては、5月の函館五稜郭祭（箱館戦争の模様を再現する維新パレード）、8月の函館港まつり（イカ踊り）・特に今年は函館開港150周年記念のイベントが行われるようです。その他、金森赤レンガ倉庫、競馬場、競輪場、近隣には大沼公園、松前城など観光スポットがたくさんあります。路面電車が主要観光地を結んでおり、観光の足として利用するのも便利です。機会がありましたら是非お出かけしてみて下さい。



事務部長 村上 良弘

【今月の川柳】

★ [川柳募集] あなたの川柳をお待ちしています。

「ふきのとう」 元気出せよと 顔を出し (T. K)

おじいちゃん 早くげんき なってね (みづほ)

掲載した作品は、広報誌編集委員会で選出したものです。

お 知 ら せ

※毎月、第4水曜日地域医療研修センターにおいて、当院職員による市民講座を開催しております。参加は自由ですので、ぜひ参加下さい。

次回5月27日(水)午後5時40分～は、吉谷消化器・血液内科医長の予定です。

◆ 苦情・相談窓口

患者様やお見舞いの方などからの苦情・相談については、「患者相談室」のMSW（メディカルソーシャルワーカー）や、院内6か所に設置している『ご意見箱』で対応しています。

なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。